NIE実践報告

1．タイトル：新聞っておもしろい

2．学校名

兵庫県西宮市立浜脇中学校

3．実践者名（代表者名）

田村修史

4．学年

第1学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

社会　204人

6．単元（本時の学習課題）名

「HAPPY　NEWS」を書こう

7．目標(狙い)

6紙の新聞にふれあい、課題や興味を持って継続的に記事を追いかけ、情報を集めて感想を書く。

8．評価の視点

自分の課題を持って継続的に記事を追いかけ、収集した資料を活用して、HAPPY　NEWSを探し、工夫して感想を書くことでき、授業で発表し、説明することができる。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

新聞を読んでみよう[4時間]　　HAPPY　NEWSを見つけよう[2時間]
感想を書こう[2時間]　　皆の前で発表しよう[2時間]

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①　新聞一部を全部読んでみよう[2時間]
②　新聞を見比べてみよう[2時間]
③　新聞を切り抜いて感想を書こう[2時間]
④　HAPPY　NEWSの記事を見つけて感想を書こう[2時間]
⑤　皆の前で発表してみよう[2時間]

(留意点)
・できるだけたくさんの記事を紹介し、生徒たちの興味や関心のある記事を教師が見つけて紹介する。
・生徒間で記事の交流ができる時間を大切にする。
・記事の工夫や見出しなどに意識を持たせ、どのような記事が目につくかを発表しあう。
・発表のときには仲間の記事をあらかじめコピーし、生徒に配布する。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

生徒の反応としては、新聞を読みたいと思っていたが現実的には読む機会がほとんどなかったのが現状で6紙が毎日読めるということは、とても充実していたようだ。感想は、新聞購読によって教師と生徒の間に新たな接点がうまれ、NIEという言葉が実感できた日々が過ごせた。

12．成果と課題

成果としては、新聞が今まで以上に親しみがわき、来年度が楽しみという生徒が多数いたこと。課題としてはHAPPY　NEWSだけではなく、歴史的分野や地理的分野など様々な観点で来年度は課題を見つけていきたいと思う。また、単元をなかなかとることができず、普段の授業の中で継続的に行ったため、来年度はより計画的に進めていきたい。